ビス羽子板金物　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

建設省告示第1460号第2号
［へ］対応
（一財）建材試験センター品質性能試験

ビス羽子板金物

短期基準接合引張耐力（Pσt）：10.7kN

用　途

■六角ボルト（M12）を併用して材を引寄せます。

特　長

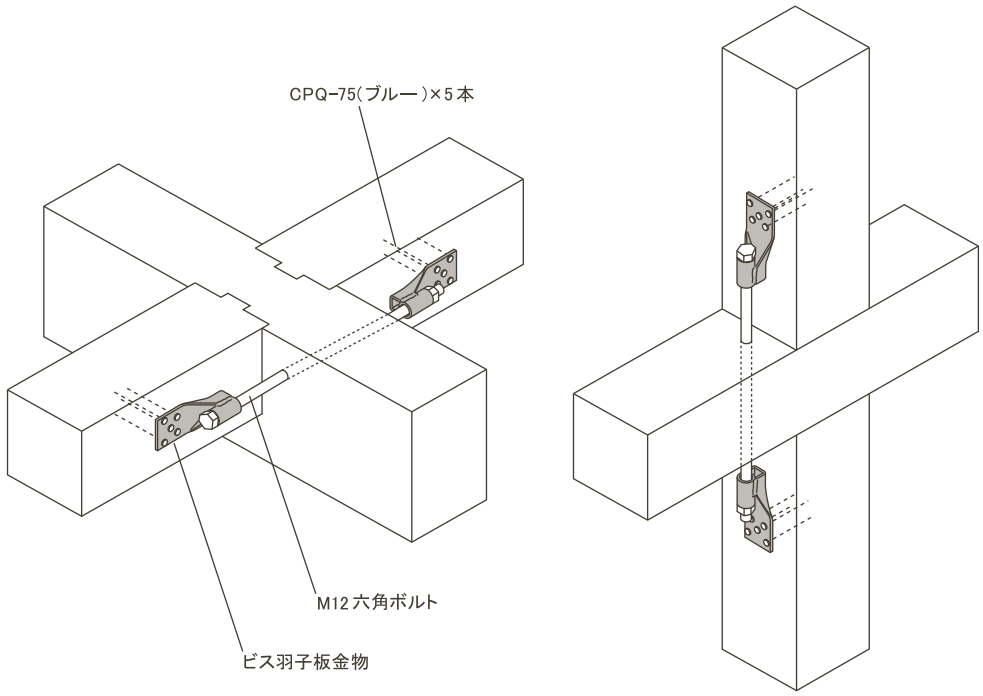
■ビス施工なのでかんざしボルトが不要となり、プレカット加工の必要がありません。
■本体2個と六角ボルトで横架材相互の締付けができます。
■六角ボルト（M12）の長さで寸法の調節が行えますので任意の箇所に設置できます。
■接合ビスの頭が四角穴なので、ビットの破損がほとんどありません。

接 合 具

■専用ビス　CPQ-75（ブルー）×5本

施工方法

①本体を付属のビスで接合します。
②使用用途に応じた寸法の六角ボルトを通し、座金を介してナットで締付けます。



注意事項

■必ず付属の専用ビスで接合してください。
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
※締めすぎに注意!!　ビス頭を金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク（ねじ込み）を加えないでください。
■ビス接合用の四角ビット（#3）は別売品です。
■ケガに注意!!　手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■釘およびビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■金物は所定の位置に取り付けてください。
■接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■目的用途以外には使用しないでください。

K20150722A

KANESHIN
株式会社カネシン

本　　社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12
Tel. 03-3696-6781　Fax. 03-3696-6770

技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077